

UrbanSafari

[アーバン サファリ]

日之出出版

Oct.2023 Vol.36

Cover Story

イーサン・ホーク

Dress from the Heart.

本当の一生ものに出会う。



Seamaster

深海に煌めく、絶対的な精度

シーマスター 300
コーアクシャル マスター クロノメーター

シーマスターは、フリーダイバーからヨットレースのクルーまで、海に挑み続ける者たちに選ばれ続けてきた。この誇るべき伝統を受け継ぐ41mmのステンレススチール製 シーマスター 300は、新しいサマーブルーのダイアルを備え、美しいグラデーションが300mの防水性を表す。そして、ケースバックには特別なシーホースのロゴが刻印されている。それはオメガの輝かしい歴史と、深海における新次元の精度に挑戦し続ける飽くなき情熱の証である。

Ω
OMEGA



RUGBY
WORLD CUP
FRANCE 2023

OFFICIAL TIMEKEEPER



TUDOR

#BORN TODARE

What is it that drives someone to greatness? To take on the unknown, venture into the unseen and dare all? This is the spirit that gave birth to TUDOR. This is the spirit embodied by every TUDOR Watch. Some are born to follow. Others are born to dare.



BLACK BAY CHRONO

Contents

- 06 COVER STORY イーサン・ホーク
- 09 in Your CLOSET
- 15 HOTEL WITH A VIEW OF THE PARIS ROOFS
- 17 Gastronomic City Portugal
- 18 リーダーが選ぶ“一生もの”のコート。
- 30 Urban GOLF STYLE
- 38 ELEVATE YOURSELF
- 39 HOUSETRAD

Francesco Galli Zugaro

フランチェスコ・ガリ・ズガロ／アクア・エクスペディションズCEO

文＝遠藤 匠

text : Takumi Endo

心が動いた旅の感動を、より多くの人に伝えるために。

アマゾン川やメコン川をはじめとする自然豊かな秘境を小型高級客船で巡り、ラグジュアリーな非日常を楽しむ〈アクア・エクスペディションズ〉の探検クルーズ。船内では5つ星ホテル級のサービスや質の高い食事が提供され、今まで観光客が行けなかった場所で伝統文化に触れたり、アクティブに自然と親しむこともできる。そんな新しいスタイルの旅が、世界で注目を集めている。従来のクルーズ旅のイメージを覆すユニークな旅のプランは、どんな発想から生まれているのか。CEOのフランチェスコ・ガリ・ズガロに聞いた。「提供する旅は、私が実際に体験し、心を動かされたものから生まれています。自分が感動したものはまず家族にも体験してもらい、さらにそれを多くの人に感じてもらいたいと思う。そうした情熱があるからこそこだわりをもって取り組みま

す。ひとつのクルーズを完成させるには、国や地域で異なる法律への対応など、簡単なことばかりではない。それでも情熱があれば、苦になることはありません」

多くの旅人に感動を伝えるには、スタッフとのビジョンの共有も大切だという。「私自身が年間かなりの時間を船上で過ごしているのですが、そこで私がどんなふうに船を扱い、どのようにお客様とコミュニケーションしているのかといったことをスタッフに見せています。言葉で指示するのではなく、行動によってビジョンや想いをシェアし、それによって彼らを導いていく。それが理想です」

自分たちが提供する旅に満足してくれた人が、また誰かにその旅をすすめてくれるのが理想とも話す。ズガロ氏が感じた旅のワクワクは、こだわりの探検クルーズによって世界に広がっているようだ。

発行人
Publisher
藤原 晃
Akira Fujiwara
編集長
Editor in Chief
園部 仁
Hitoshi Sonobe
メディア事業部 部長
Director of Media Division
成井 毅
Tsuyoshi Narui

アートディレクター
Art Director
藤澤拓也
Takuya Fujisawa (ANAGUMA)
デザイナー
Designer
渋谷裕子
Yuko Shibue (ANAGUMA)

コントリビューティング・エディター&ライター
Contributing Editors & Writers

遠藤 匠
Takumi Endo
大嶋慧子
Keiko Oshima
古関千恵子
Chieko Koseki
柴田 充
Mitsuru Shibata
中村孝則
Takanori Nakamura
長谷川茂雄
Shigeo Hasegawa
林 久美子
Kumiko Hayashi
渡邊ひかる
Hikaru Watanabe

●本誌掲載商品の価格表示はすべて税込み価格です。
●本誌内の記事及び写真、イラストなどの無断複写、複製、放送などを禁じます。
●本誌の編集内容に関するお問い合わせは日之出出版代表番号までお願いいたします。なお、土・日・祝日はお休みとなっております。

株式会社日之出出版
〒104-8505 東京都中央区築地5-6-10
浜離宮パークサイドプレイス7F
代表☎03-5543-2221
広告☎03-5543-1131

〈アクア・エクスペディションズ〉

幼少期から14カ国に住んだ経験を持ち、ガラパゴス諸島でクルーズ事業に携わっていたフランチェスコ・ガリ・ズガロ氏が2007年に設立。専門家以外に困難だったアマゾン源流のクルーズを開放し、小型高級客船でのラグジュアリーな旅を提供しはじめた“アクア・アマゾン”が話題を集め、以後、世界各地でのリバークルーズを提供。2019年には、ヨットスタイル客船でインドネシアの島々を旅する沿岸クルーズもスタート。





ETHAN HAWKE

【イーサン・ホーク】

写真=Jay L. Clendenin/Los Angeles Times via Contour RA(表紙),Getty Images 文=渡邊ひかる
photo by Jay L. Clendenin/Los Angeles Times via Contour RA text : Hikaru Watanabe

PROFILE

1970年、米・テキサス州生まれ。『エクスポー
ラース』で映画デビューを果たし、『いまを生きる』
などで人気に。映画に舞台にキャリアを重ね、『ト
レーニング デイ』と『6才のボクが、大人になる
まで。』ではアカデミー賞助演男優賞にノミネート
された。小説家、脚本家、監督としての活躍も目覚
ましく、『ビフォア・サンライズ 恋人までの距離』
からはじまる“ビフォア”シリーズには脚本家と
しても参加。他の出演作に『バージ』『マグニフィ
セント・セブン』などがある。写真は、今年9月、
トロント国際映画祭にて実娘のマヤ・ホークと。

イーサン・ホークの代表作を問われたとき、10代の姿がみずみずしい『いまを生きる』を挙げるべきか、20代ならではの繊細な輝きを放出する『リアリティ・バイツ』、『ビフォア・サンライズ 恋人までの距離』、『ガタカ』を挙げるべきか、大人の香りが加わった30代の『トレーニング デイ』や『ビフォア・サンセット』を挙げるべきか、40代の余裕と熟練した魅力を感じさせる『ブルーに生まれついて』や『魂のゆくえ』を挙げるべきか。なんとも悩ましい問題が生じるのはひとえに、イーサン・ホークという存在が映画界の第一線を驚くほど長く堅実なペースで走り続けてきたからだ。ある人は『いまを生きる』の中の彼とともに人生のままならなさや、相反する素晴らしさについて考えさせられたかもしれないし、ある人は『リアリティ・バイツ』の彼に自身を重ね合わせながら現実の痛みを乗り越えようとしたかもしれない。そんな人たちが『トレーニング デイ』の刑事のように善悪のボーダーに翻弄されることもあれば、『魂のゆくえ』の牧師のように日々の苦悶に苛まれることも。“世代”といってしまうまでも、今の40代、50代にとっては自身が年齢を重ねれば重ねるほど、心揺さぶられるイーサン・ホークの出演作も増えていくことになる。それもこれも、現在52歳である彼のコンスタントな活動ペースによるところが大きいのだが。

今年もやはりペースダウンすることはなく、年明け早々、北欧の伝説をモチーフにした映画『ノースマン 導かれし復讐者』が日本公開。5月に開催されたカンヌ国際映画祭では、名匠ペドロ・アルモドバルと組んだ短編映画『ストレンジ・ウェイ・オブ・ライフ(原題)』が上映された。こちらはいわゆる西部劇で、イーサンが演じるのは腕の立つガンマン。元恋人のガンマン(ペドロ・パスカル)と再会した彼が、運命のラブストーリーを織りなしていく。さらにはDCコミックスのアニメシリーズ『バットウィール』で声優業もこなす中、今年のイーサン・ホークを締めくくるとであろう1作も。スリラー映画『終わらない週末』が12月8日(金)からNetflixで配信される。この映画の原作はルーマン・アラムの同名小説で、バラク・オバマ元アメリカ大統領の“夏の読書リスト”に選ばれたほか、全米図書賞の最終候補にも残った話題作。映画化にあたっては各配給会社やストーリーミングサービスが名乗りを

上げたが、Netflixが最終的に権利を獲得した。気になる物語は冒頭こそ穏やかで、ある夫婦が子供たちと一緒にバカンスを楽しもうと、ニューヨーク郊外に向かうところからはじまる。しかし、借りた別荘でのんびりと過ごすはずが、一家は予期せぬ訪問者を迎え入れることになってしまう。次第にスリラーの様相を呈しはじめる中、突然ドアをノックしてきたのは別荘の持ち主だと名乗る黒人の男女。2人は停電になって大混乱に陥ったニューヨークを逃れ、避難してきたという。やがてインターネットも電話も繋がらなくなり、世界の崩壊をひしひしと感じずにはいられない状況と背中合わせに、彼らは孤立無援の別荘で様々な問題と向き合うことになっていくが……。

イーサンが演じるのは、バカンスに出発する一家の父クレイ。その妻アマンダをジュリア・ロバーツが演じている。イーサンとジュリアの長いキャリアについては冒頭から触れてきたが、3歳年上のジュリアも映画界のトップに長く君臨し続けてきた大スター。'80年代から活躍する2人がここにきて夫婦役で共演するのも、見どころのひとつといえるかもしれない。しかも、監督と脚本を手掛けるのは、大ヒットドラマ『MR.ROBOT/ミスター・ロボット』のサム・エスミール。斬新な作品作りで高い評

価を獲得してきた注目の才人だけに、彼とのコラボレーションをイーサンも楽しんだはずだ。というのも、イーサン自身、早くから監督業や脚本家業、小説家業に精を出してきたことで知られる。はじめての長編監督作『チェルシーホテル』が公開されたのは、今から20年ほど前のこと。劇中には元妻ユマ・サーマンから盟友ロバート・ショーン・レナードまで大勢の仲間が出演し、イーサンの監督デビューを祝福した。続く長編監督第2作『痛いほどきみが好きなのに』は自らのデビュー小説を映画化したもので、日本公開時には『Safari』本誌の表紙にも登場。来日インタビューでは「僕は若くして映画界に入り、今まで様々な機会を与えられてきた。10年、20年先も、この幸運が続いてほしいと心から願っている」と語っていた。

その願いは叶えられており、今年9月のトロント国際映画祭では監督最新作『ワイルドキャット(原題)』をお披露目。この作品では、実娘のマヤ・ホークが主演を務めている。いまや父親の後を追う人気スターになった娘に対し、監督として接することになるとは感動もひとしおだったことだろう。“10年、20年先も続く幸運”が我が子にまで伝染するとは。もちろん、自身の幸運も20年といわず、30年先、40年先へと続いていきそうだ。



『終わらない週末』

アマンダと夫のクレイ(ホーク)は息子のアーチャー、娘のローズと週末を過ごそうと、豪華な別荘を借りる。しかしその夜、サイバー攻撃から避難してきたという2人が現れ、休暇は一変。迫り来る災難の前に、彼らは刻一刻と増す恐怖と向き合うことに……。ジュリア・ロバーツがクレイの妻アマンダを演じるほか、マハーシャラ・アリ、マイハラ、ケヴィン・ベーコンらが出演。●Netflix映画『終わらない週末』12月8日(金)より独占配信

God! Even you are going to tell me what
I can and can't do now?
I don't need any rescuing.

僕になにができてなにができないか、決めつけるな。

僕は誰からの救いも求めてない。

『ガタカ』より

AUDEMARS PIGUET®

AUDEMARS PIGUET

Le Brassus

SEEK BEYOND
時計の先へ。想像の先へ。

ロイヤル オーク
パーペチュアルカレンダー
ウルトラ シン



オーデマ ピゲ ブティック
銀座 | 名古屋 | 大阪

 **Royal Oak**

In Your CLOSET*

愛され続けて70年、魅力はさらに進化する。

男たちの足元にいよいよレザーシューズが戻ってきた。おすすめするのがローファー。躍動感伝わるスタイルに脱ぎ履きもしやすい。70周年を迎えた“ホースビット ローファー”がタイムレスな魅力とともにエレガンスを添える。

写真＝野口貴司 スタイリング＝中川原 寛 ヘア＆メイク＝中嶋竜司 文＝柴田 充 構成＝大嶋慧子 撮影協力＝トライアンフ 東京
photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara (CaNN) hair&make-up: Ryuji Nakashima (HAPP'S)
text: Mitsuru Shibata composition: Keiko Oshima special thanks: TRIUMPH TOKYO (www.triumph-tokyo.jp/)

ジャケット37万9500円、ニット20万3500円、パンツ24万2000円、モデル着用のシューズ13万2000円、トロリーバッグ43万7800円、ネイビーのラバーカー付きブラックのシューズ20万3500円、バーガンディのシューズ19万2500円、グリーンのシューズ19万2500円、ブラックのシューズ16万5000円(以上グッチ/グッチ クライアントサービス)、その他はスタイリスト私物

GUCCI / グッチ

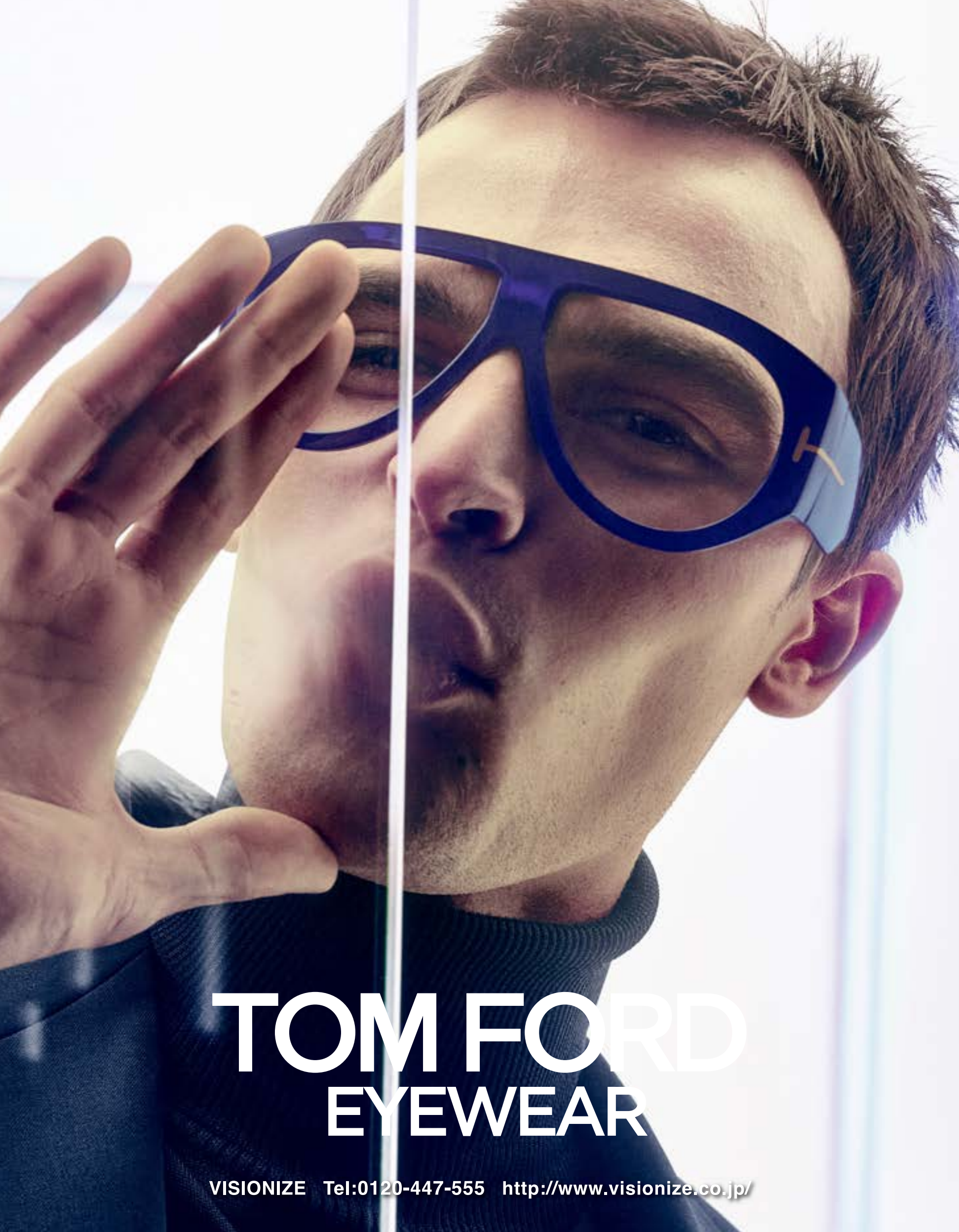
SHOES

グッチの70周年記念
“ホースビット ローファー”

名作と讃えられる“ホースビット ローファー”は、1953年に2代目のアルド・グッチが考案した。馬具のくつわ(Bit＝はみ)をモチーフにしたデザインは乗馬に由来するブランドを象徴し、そのオリジナリティと熟練のクラフトマンシップによる極上の履き心地はいつの時代も人々を魅了してきた。今年誕生70周年を迎え、円熟を増すとともに、時代の感性を注いだ多彩なモデルが揃う。新たな一足としては是非加えたい。



アウトソールに70周年を祝す特別な刻印を施し、インソールは高級感あふれるグリーンレザー仕様になっている



TOM FORD EYEWEAR

VISIONIZE Tel:0120-447-555 <http://www.visionize.co.jp/>

In Your CLOSET*

ダンディズム際立つ、スリーピースという選択。

カジュアルが主流だったメンズクロージングも潮目が変わりつつある。紳士の品格とエレガンスが求められる中、注目を集めるのがスリーピース。洗練されたアイテムを合わせたスタイルにモダンなダンディズムが息づく。



HAT

ボルサリーノの
“FLAG”



SUIT

ベルヴェストの
“スリーピース スーツ”



BOOTS

ジョンロブの
“メイソンス”



WATCH

カルティエの
“タンク アメリカン”

D

後部が傾斜したキューバンヒールを備えた乗馬用ショートブーツをスタイリッシュにアレンジする。サイドゴアのエラスティック部分はレザーのフラップで覆い、クロストラップをアクセントに配する。人気モデル“ロベス”のサドルに入った楕円形をモチーフにした銀のバックルも目を引く。

ブーツ29万8100円(ジョンロブ/ジョン ロブ ジャパン)、スーツはAと同じ

C

〈ボルサリーノ〉と縁の深い国をテーマに、毎年その国旗をライニングとブリムの先にデザインとして取り入れる。今年のテーマはアメリカで、多くのハリウッドセレブが愛用したことから選ばれた。ベースは定番モデルの“アレックスサンドリア”。世代を問わず合わせやすいスタイル。世界限定1000個。

帽子8万5800円(ボルサリーノ/伊勢丹新宿店)、スーツとシャツはAと同じ、その他はスタイリスト私物

B

メゾンのアイコンである“タンク”に美しい縦長のカーブを描いた独特のフォルムは、湾曲を意味する1921年の“サントレ”を着想源に1988年に登場した。手首を覆う大胆な存在感と躍動感が腕元をスタイリッシュに演出する。ケースサイズ44.4×24.4mm、自動巻き、18KPGケース、レザーストラップ。

腕時計244万2000円(カルティエ/カルティエカスタマー サービスセンター)、スーツ、シャツはAと同じ

A

繊細な“SUPER180”のウールを用い、肩や背裏の芯地を省くことで軽快感が味わえる一方、胸元のラベル部分には芯地を入れ、美しく立体的なフォルムを構築する。オーセンティックな英国調が漂うドレスリーなスタイルを崩すことなく、リラックスした着心地は、まさにモダンなスリーピースだ。

スーツ51万7000円(ベルヴェスト/伊勢丹新宿店)、シャツ3万1900円(バグッタ/トレメッツォ)、手に持った帽子はCと同じ、その他はスタイリスト私物

Belvest / ベルヴェスト

Cartier / カルティエ

Borsalino / ボルサリーノ

JOHN LOBB / ジョンロブ

In Your CLOSET*

温もりに包まれ、自然をより身近に感じる。

この数年、自然の下で過ごす楽しさを改めて発見した。グランピングもそのひとつ。そんな寛ぎのひとつを〈エルメス〉のブランケットがラグジュアリーに彩る。極上の肌触りと温もりは心も解放してくれる。

HOME

エルメスの“ホームコレクション”

“イターク”のシリーズ名は、英雄オデュッセウスが居を構えていたといわれるギリシャの島に由来する。メゾンカラーのオレンジに、ギリシャ神殿を象徴する柱から着想したイニシャルの“H”を縦方向に描く。大胆な構図と規則的なラインはアウトドアでのコントラストも映える。メリノウール90%とカシミア10%で暖かさと柔らかさを両立。135×175cmの大判サイズは、グランピング以外にもベッドやソファのコーディネートにもいい。

首輪のタグには
エルメスの刻印が



ブランケット25万3000円、クッション10万6700円、ブルゾン27万6000円、シャツ17万1600円、ニット27万9400円、パンツ19万8000円、シューズ14万8000円、帽子5万9400円、犬用リード13万5300円、首輪13万5300円(以上エルメス/エルメスジャパン)

In Your CLOSET*

さらにその先へ走り続ける男のために。

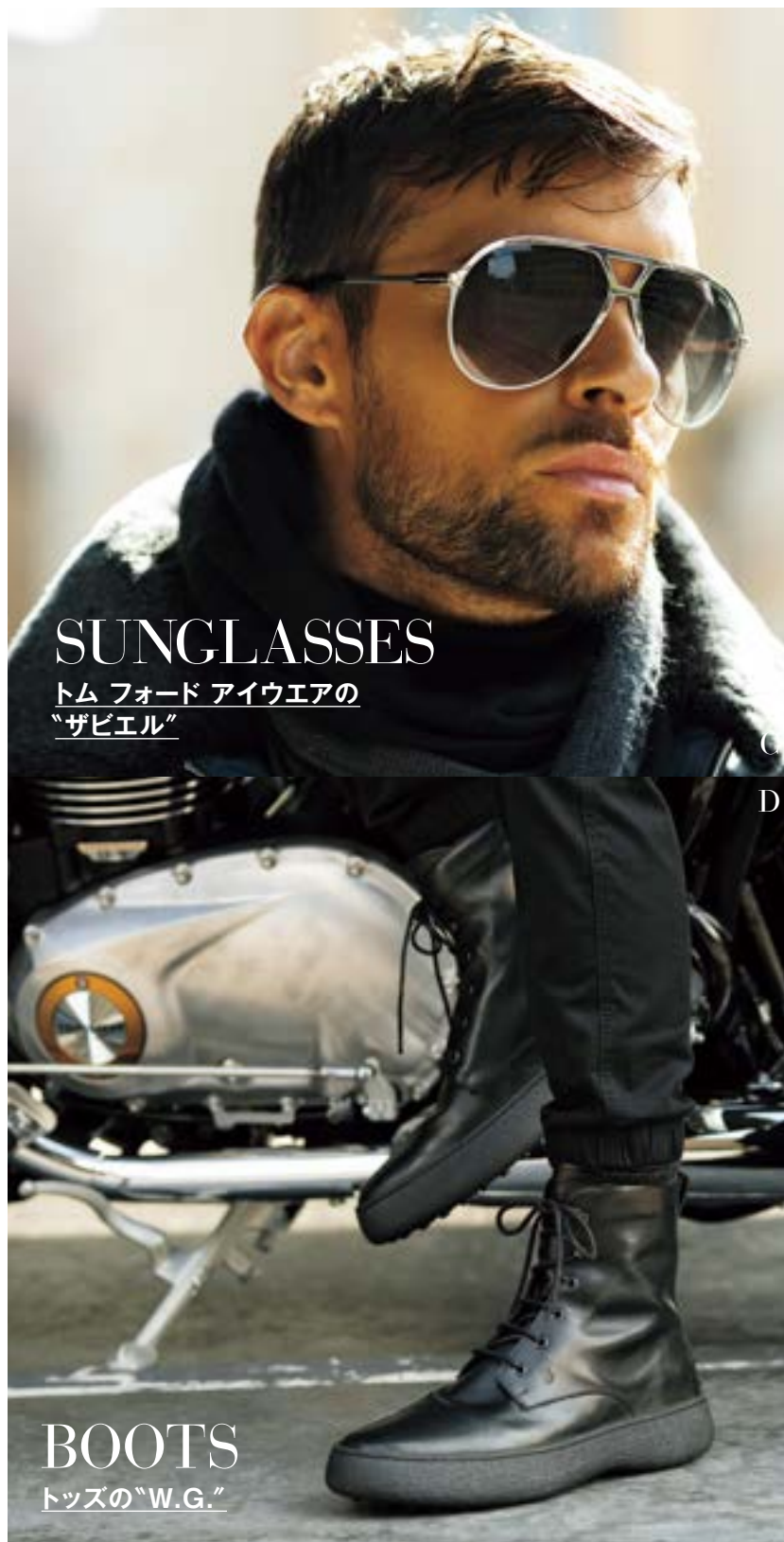
冒険心を持ち続ける大人たちの間でバイクが密かなブームになっている。エンジンの鼓動を感じ、唯1人自由に走りを楽しむ。リアルなスピード感はほかでは味わえない。こんなアイテムがあれば走り心をさらにかき立てる。

BERLUTI / ベルルッティ

HUNTING WORLD / ハンティング・ワールド

TOM FORD EYEWEAR / トム・フォード アイウェア

TOD'S / トッズ



SUNGLASSES

トム・フォード アイウェアの
“ザビエル”

BOOTS

トッズの“W.G.”



BLOUSON

ベルルッティの
“ミネラル・ブルーの
レザーブルゾン”

BAG

ハンティング・ワールドの
“バチューサーバス キャリーオール”

D

ラバーソールのウインターブーツとして1980年代に登場した代表作をリモデルし、シーズン毎に魅力を研ぎ澄ませる。太く短いシャフトと厚くしたソールを組み合わせ、新作はサイドジップを付けてよりスポーティなスタイルにアップデート。パンツの裾をインするにも適し、ライディングブーツにおすすめ。

ブーツ14万9600円(トッズ/トッズ・ジャパン)、
その他はスタイリスト私物

C

強い陽射しでの視界を確保するだけでなく、走行中の目を守るためにもサングラスは必携。フルリムのティアドロップ型のアビエータースタイルに、グラデーションのスモークがかったレンズを組み合わせる。〈トム・フォード アイウェア〉の洗練されたデザインは、バイクから降りてもスタイリッシュ。

サングラス6万7100円(トム・フォード アイウェア/トム・フォード ジャパン)、ブルゾンとニットはAと同じ、その他はスタイリスト私物

B

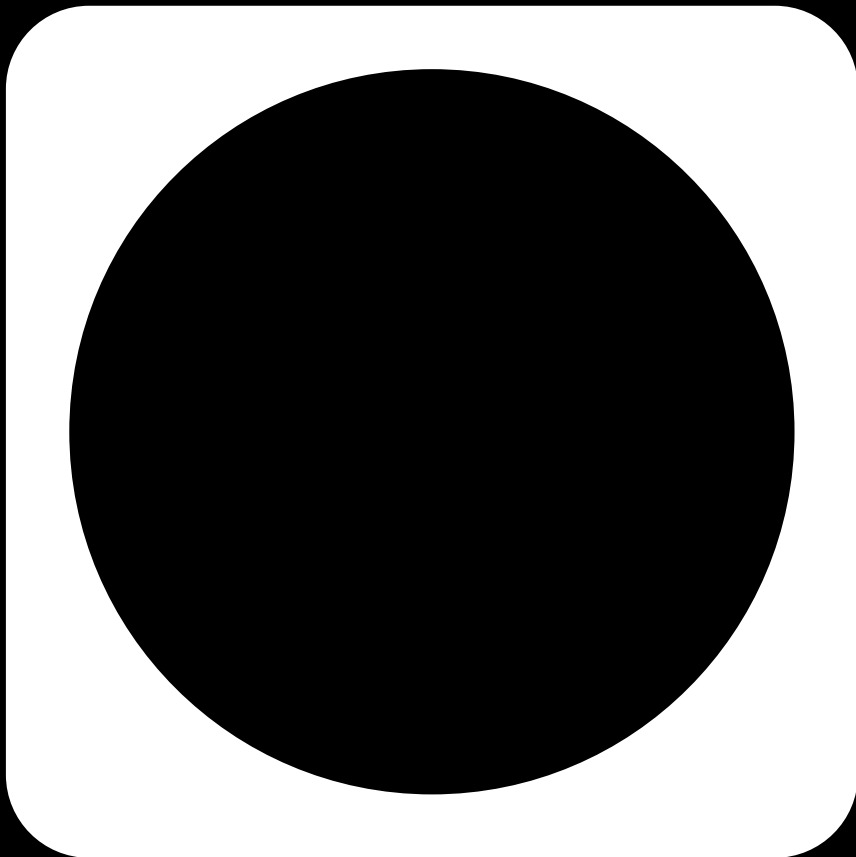
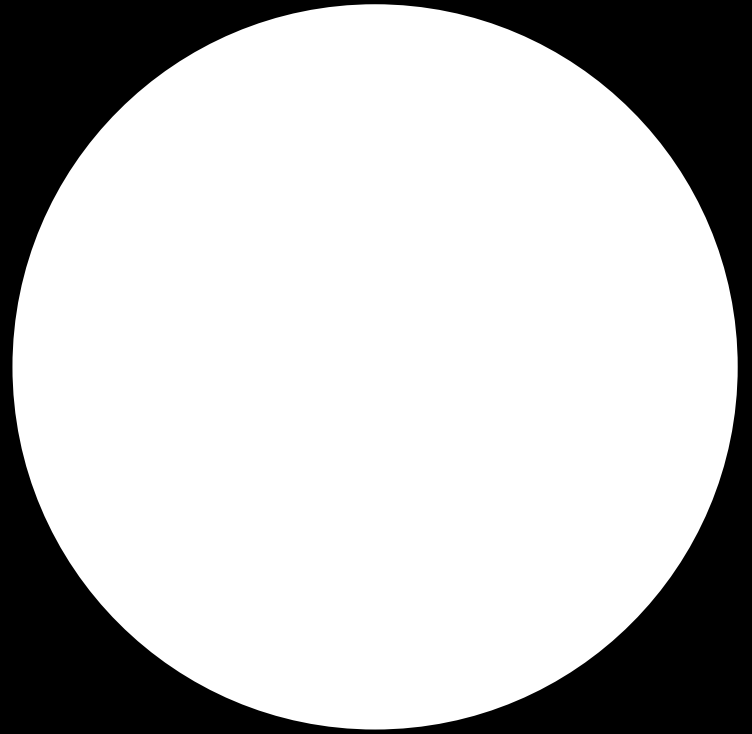
軽量かつ耐久性や撥水性にも優れたオリジナル機能素材“バチュー・クロス”は、ライディングギアとしても実力を発揮する。アイコンックな“キャリーオール”は、ミディウムサイズながら大型のフロントポケットの実用性は高く、付属のウエストベルトを使えば腰にフィットし、ばたつくこともない。

バッグ19万5800円(ハンティング・ワールド/ハンティング・ワールド帝国ホテル店)、ブルゾンはAと同じ、その他はスタイリスト私物

A

ミリタリーテイストのシンプルなスタイリングに、極上のカーフレザーを採用し、腕の動きを妨げない柔らかさとしなやかな着心地が味わえる。シアリングの襟は取り外しができ、異なるスタイリングが楽しめるとともに、襟裏やポケットのフラップ裏にはアイコンのスクリットをエンボス加工する。

ブルゾン107万2500円、ニット14万7400円(以上ベルルッティ/ベルルッティ・インフォメーション・デスク)、バッグはBと同じ、サングラスはCと同じ、その他はスタイリスト私物



**NEW BR 03 41MM
TIME INSTRUMENT**

Bell & Ross

HOTEL WITH A VIEW OF THE PARIS ROOFS*

ガラス屋根の下にあたる客室は、パリの景色を満喫する特等席。このデラックスルームからはサントウスタッシュ教会が景観のアクセントに。遠くにボンビドーセンターも望める

パリジャンの愛する“パリの屋根”が一望できる。

ユネスコ無形文化遺産に“バゲット”が登録された昨年、最後まで候補として競り合った“パリの屋根”。ゴッホやセザンヌがキャンバスに描き、銀幕でアルセーヌ・ルパンが駆け抜けた屋根。愛好家もいるというパリの屋根を、部屋の窓からとくと眺めたい。

文＝古関 千恵子 text：Chieko Koseki

01 ルーヴル中央郵便局を再生した5つ星ホテル。 Hôtel Madame Réve

【オテル マダム レーヴ】

ルーヴル美術館から徒歩5分、かつてルーヴル中央郵便局だった建物を改装した、5つ星ホテル(オテル マダム レーヴ)。数々の人気レストランを手掛ける、オーナーのローラン・タイエブが目指したのは「生きる喜びや感情を呼び起こす現代の物語のような、象徴的な場所。歴史を刻んだモニュメントや屋根が連なる、パリが見わたせる場所」。パリの屋根のある風景への思いが込められたホテルといえそう。82の客室のうち、

バルコニー付きは53。できればバルコニー付きを選びたいところ。昨年、最上階にカクテルバーの〈ルーフ〉がオープン。パリで最も広い屋上スペースで、街並みを見下ろしながら乾杯ができるとあって、連日行列ができる盛況ぶり。また、ゲストだけがアクセス可能な空中庭園も街並みを眺めつつ憩える。

DATA

④48, Rue du Louvre, 75001 Paris, France
☎+33-1-80-40-77-70
<https://madamereve.com/>



A: ジュニアスイートのバスルーム。日差しが降り注ぐ中、優雅にバスタイムを。パブリック施設にサウナルームもある B: 天井高8mの、ベルエポック時代を思わせる“キッチン・バイ・ステファニー・ル・ケレック”。メニューは2つ星のシェフが考案 C: 街のルーフトップは中庭をぐるりと囲む通路から望める
© Jérôme Galland. © Quentin Carnicelli.

03 パリを手に入れたような贅沢な眺望に圧倒される。 Too Hotel Paris - MGallery

【トゥ・ホテル・パリ - Mギャラリー】



A: セーヌ河ビューの客室。フィリップ・スタルクらしい洗練インテリア。テラス付き部屋も B: タワー最上部のレストラン。エッフェル塔やノートルダム寺院も一望 C: パリで最も高い位置にあるというスカイバー

©Jérôme Galland

建築家ジャン・ヌーベルによる斬新なバランスの高層ツインビル。この17～27階に昨秋オープン。立案者は〈オテル・マダム・レーヴ〉と同じくローラン・タイエブ。館内のデザインは巨匠フィリップ・スタルクが担当。アーバンな139の客室からは、エッフェル塔、セーヌ河、パリの街並みの3タイプのビュー

が楽しめる。25階にあるガラスのキューブのようなパノラマレストランや、広々としたテラスのあるスカイバー、緑に囲まれた露天ジャクジー、どこからでもきらめくパリが眼下に。

DATA

④65, Rue Bruneseau, 75013 Paris, France
☎+33-1-78-90-79-90
<https://toohotel.com/ja/>

02 グリーンと花、美しい景色に囲まれた休息地。 La Fantaisie

【ラ・ファンテジー】



A: 花が咲き乱れるガーデンからパリの屋根が愛でられるルーフトップバー B: 花畑にいるような淡い色使い。ここはジュニアスイート C: ドミニク・クレン率いるモダンフレンチレストラン〈ゴールデン・ボビー〉

©Jérôme Galland

パリ9区フォーブルモンマルトル地区にこの夏オープン。パリの中心地に位置しながら、ルーフトップバー＆フルガーデンを備える貴重な存在。まるで花畑のような色使いの客室は、全73室。パリの屋根、もしくはガーデンを望める。話題を呼んでいるのは、米国で初にして唯一の女性3つ星シェフ、ドミニク・クレ

ンによるパリ初のレストラン。彼女のルーツであるフランスとカリフォルニアが融合したモダンなフランス料理が供される。ルーフトップバーのカクテルやモクテルも、彼女のレシピ。

DATA

④24 Rue Cadet, 75009 Paris, France
☎+33-1-55-07-85-07
<https://www.lafantaisie.com/>

BIJOUPIKO



GOLDEN CONCEPT
SWEDEN



流行のピンクカラーを取り入れた
クリスタルのコラボモデルが新登場！

キャンペーン延長決定！！

8.10
[THU]

ビジュピコ
ショップ
購入特典

先着**100名様**限定! **Apple Watch プレゼント!**

10.31
[TUE]

ビジュピコ
ECサイト
購入特典

先着**30名様**限定! **オリジナルキーチェーン プレゼント!**

詳細はこちら



※数量限定のためプレゼントはなくなり次第終了となります

※各特典に適用条件があります。詳細はキャンペーンサイト (<https://bijoupiko.com/contents/goldenconcept-pinkdiamonds/>) にてご確認ください

※特典はビジュピコ店舗・ビジュピコ公式オンラインストアのみのキャンペーンとなります。その他直営店・ECサイトで購入した場合は本キャンペーンの対象外になりますのでご注意ください

※広告主:BIJOUPIKO(ビジュピコ) 本キャンペーンは弊社でのみの提供のため 問い合わせ先:ビジュピコ 上野御徒町本店 TEL:03-3835-1111

[取扱い店舗] **ビジュピコ 上野御徒町本店** **ビジュピコ 徳島店**

ビジュピコ 札幌店、ビジュピコ 仙台店、ビジュピコ つくば店、ビジュピコ 横浜元町店、ビジュピコ 新潟店、ビジュピコ 名古屋栄店、ビジュピコ なんばパークス店、ビジュピコ 岡山店、ビジュピコ 福岡店、ビジュピコ 神戸店、ビジュピコ 大宮店、ビジュピコ 静岡店、ビジュピコ 金沢店、ビジュピコ 大阪店、ビジュピコ 広島店、ビジュピコ 高松店、ビジュピコ 熊本店、ビジュピコ 長崎店



オリジナルキーチェーン

Gastronomic City

Portugal*

欧州の西端に位置し、大西洋の魚介類など豊かな食材や食文化、ポルト酒をはじめとする良質なワインを誇るポルトガル。桃山時代には日本の食文化にも大きな影響を与えた伝統料理の数々は、今も多くの旅人を魅了する。近年は世界基準のガストロノミー系のレストランも登場し話題だ。今号では、その中でもフーディたちが注目する最先端の2店舗をご紹介します。

〈ボア・ノヴァ・レストラン〉は、ポルトガル第2の都市、ポルト郊外のボアノヴァ地区にある。建物は、著名な建築家のアルバロ・シザ・ヴィエイラの代表作のひとつで、海からわずか2mの岩の上に建てられ、テーブル席は、今にも波が打ち寄せてきそうな臨場感が味わえる。同国を代表する高名なシェフ、ルイ・パウラの料理は、地元で揚がる新鮮な魚介類を中心に、独創的な21皿のテイasting・メニューで構成される。味わいは軽やかでポルト酒をはじめ芳醇なワインのマリアージュも官能的だ。ソムリエはじめ、サービス・スタッフたちの接客も素晴らしく、すべてが驚きと感動に満ちている。

〈アルマ〉は、首都リスボンで最も人気のレストランのひとつ。店内は、1732年にオープンした世界最古の書店、ベルトランの元倉庫をモダンに改装し、天井も高く開放的ながら厳かな雰囲気。シェフのエンリケ・サ・ペソアの料理は、伝統的なポルトガル料理の知識やリスボンへの思いなどを礎にしながらも、アジアなどのオリエンタルな風味も取り入れた、洗練されたもの。料理はコース仕立てでシェフのおまかせの“alma”と、ポルトガル魚介類へのオマージュの“costa a costa”から選べる。また、古いポルトワインを素焼きの壺でデキャンタージュしたり、同じ造り手の1890年と1996年の100年違いのヴィンテージ マデイラワインを同時に味わったり、貴重な体験もできる。近いうちキッチンを広くするなどリニューアル予定。リスボン最先端の食体験という意味でも訪れる価値は十分。



取材・文 中村孝則 美食評論家

1964年神奈川県葉山生まれ。ファッションからカルチャー、美食などをテーマに新聞や雑誌、テレビで活動中。主な著書に『名店レシピの巡礼修業』（世界文化社）がある。2013年より『世界ベストレストラン50』の日本評議委員長も務める。'22年春、JR九州が運行する「なつ星in九州」の車内誌の編集長に就任。

知られざる美食の王国、ポルトガルの最旬レストランを巡る。

ポルトガルは日本と約500年の交流の歴史があり、天ぷらやカステラなど由来の料理も多数ある。イワシやタコなど魚介類を好む嗜好性も似ている。今回は、その同国の最先端の美食レストランを訪問。その魅力をご紹介します。

取材・文＝中村孝則 text：Takanori Nakamura



“イカのボルドーソース”は白黒の縞模様のカネロニに米が詰められ、味付けは赤ワインのソース



Casa de Chá da Boa Nova

〔ボア・ノヴァ・レストラン〕

波打ち際の臨場感で味わう絶品の海鮮料理。

ポルトを訪れるなら、決して外してはならない名店である。まずは建屋の設計デザインには度肝を抜かれるはずだ。ミシュラン2つ星を誇るルイ・パウラの料理は、軽やかで官能的。ソムリエのカルロス・モンティエロの地ワインのセレクトも特筆に値する。

A：メインダイニングは、全面が海に面したガラス張り、今にも波しぶきが飛んできそうな雰囲気 B：“レイト・ハーベスト”と名づけられた一皿。季節ごとに収穫された素材を組み合わせ、地元のテロワールを表現する C：通称パラモスのエビと呼ばれる絶品の深海エビは、コブミカンで風味付け D：シェフのルイ・パウラ

DATA

⑤Avenida da Liberdade n° 1681 4450-718
Leça da Palmeira Portugal
☎+351-229-940-066 <https://www.casadechadaboanova.pt/>

ALMA Henrique Sá Pessoa

〔アルマ〕

首都リスボン随一の
コンテンポラリー料理店。

シェフのエンリケの料理は、いわゆるガストロノミー系ではあるものの、地元の素材の持ち味を生かし、風味や食感、味わいや量のバランスが素晴らしい。現在ミシュラン2つ星だが、リニューアル後はさらに上の評価すら期待しなくなる内容である。

DATA

⑤Rua Anchieta, n° 15,
Chiado 1200-023 Lisboa Portugal
☎+351-213-470-650
<https://www.almalisboa.pt/pt>



コースの一例。魚介類をはじめ、野菜やハーブなどポルトガルの新鮮な食材を使った革新的な冷菜

A：ポルトガル魚介類へのオマージュのコース“costa a costa”の一皿。近海のエビを中心に、オリエンタルな味わいが魅力 B：リスボンの旧市街の18世紀の建物を改装した美しく広い店内 C：エンリケ・サ・ペソアは現代ポルトガル料理を代表するシェフの1人



GIORGIO
ARMANI

ショール襟の優雅さと
男らしい配色を味方に。

柔らかいラインを描くショールカラーのラベルが、貫禄とともに優雅さを印象づけてくれるロングコート。ゆったりとしたシルエットのボディは、2枚の生地を重ねたダブルフェイスのカシミア仕立て。とろけるような風合いと実用性を兼ね備えた生地が、優雅なドレープを描き出してくれる。加えて出色なのが、上品な配色に落とし込まれたオリーブカラー。ほんのり漂うミリタリーテイストが男らしさのアピールにひと役買い、頼り甲斐のある男を演出してくれそうだ。

コート106万7000円、ニット25万3000円、パンツ参考価格17万3800円、マフラー 13万5300円、シューズ17万5000円、バッグ16万2800円、手袋参考価格8万8000円(以上ジョルジオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)

譲れない条件は、貫禄と着心地。

リーダーが選ぶ “一生もの”のコート。

リーダーという職務を担う立場なら、仕事のクオリティと同様、コート選びにおいても譲れないものがある。そのひとつは、職務にふさわしい貫禄をもたらしてくれること。そしてもうひとつは、フットワークの軽さにも繋がるような快適な着心地であること。すべてにおいて高いレベルを求める一流ブランドなら、ふたつの条件を満たした“一生もの”に出会える。

写真＝野口貴司 スタイリング＝中川原 寛 ヘア＆メイク＝中嶋竜司
文＝遠藤 匠 構成＝大嶋慧子

photo : Takashi Noguchi styling : Kan Nakagawara (CaVN)
hair&make-up : Ryuji Nakashima (HAPP'S) text : Takumi Endo composition : Keiko Oshima



A 小雨程度なら臆せず着られるカシミアコート。

最高級カシミアのなめらかさと軽さを、十二分に楽しませてくれる1着。しかも、採用した素材には、多少の水濡れに耐えられる撥水仕上げが施されている。雨天を気にせず上質なコートを着こなすその姿に、大人の余裕が感じられるに違いない。裏地のキュブラも超軽量で、しなやかに身体を包み込んでくれる。

スーツはもとより、カジュアルなパンツにも映えるレギュラーフィット。斜めに走るハッキングポケットで、精悍なシルエットを際立たせた。フロントと袖口には、上質さが伝わるホーン製ボタンを採用。コート137万3900円、スーツ122万7600円、シャツ7万9200円、ネクタイ3万4100円、ベルト9万200円、手に持ったマフラー 15万6200円(以上ブルネロ クチネリ/ブルネロ クチネリ ジャパン)

B 王道だからこそ品格の違いが際立つチェスターコート。

スタンダードゆえにごまかしが利かないネイビーのチェスターフィールドコートこそ、素材と仕立てのよさが頭ひとつ抜けた〈プリオーニ〉の1着を。世界最高クラスと名高い仕立てには手縫いが多用され、まるでひとつの彫刻を作るように、着る人の身体が美しく引き立つシルエットを描き出す。どこにもストレスを感じさせない着心地のよさも雲上級。

これは、ブランドの定番に位置づけられる“ブルニコ”というモデル。着ていることをほぼ感じさせないほど軽やかなカシミアが、吸いつくようにフィットする。構築的な肩まわりで、凛々しさが際立つ。コート114万4000円、ニット18万9200円、パンツ10万8900円、マフラー 7万9200円(以上プリオーニ/プリオーニ クライアントサービス)、その他はスタイリスト私物

C ハイファッションの薫りがほんのり漂う1着。

軽快に着られるこのメディアムレングスのカシミアコートは、ウエストの絞り位置が少し高く、シャープな肩線と相まって洗練されたシルエットを描き出せる。カジュアルな装いでも、そのモダンなスタイルによって一目を置かれる装いに導いてくれるはず。ラペルの返しが深い仕立てゆえ、胸まわりにたくましさをもたらす効果も。

ブラックカシミアに溶け込み、都会的な印象を与える同色のボタンを採用。Vゾーンは広すぎず狭すぎもしない、上品かつ男らしさもあるバランスで、タートルネックニットのようなカジュアルなインナーとも好相性。コート76万円、ニット参考価格 14万8500円、パンツ参考価格9万1300円、サンダラス6万3000円、バッグ24万2000円(以上ディオール/クリスチャン ディオール)





A 貫禄たっぷりの佇まいながら着心地はとっても軽快。

ワイドなピークドラペルによって、威風堂々とした佇まいを演出できるダブルブレストコート。前身頃をフルライナーにすることで美しいシルエットを描き出し、後ろ身頃をハーフライナーの背抜きにすることで軽やかな着心地と動きやすさを確保した。しなやかなバーজনウールに、ヘリンボーン柄が品よく映える。

センターベントのボタンを開くと、シルエットが変化する。両肩のエボレットが、クラシカルなアクセントに。コート82万5000円、ニット26万4000円、マフラー 6万6000円、パンツ19万8000円、ブーツ30万8000円、手袋11万円、バッグ参考価格18万7000円(以上トム フォード／トム フォード ジャパン)、サングラス5万6100円(トム フォード アイウェア／トム フォードジャパン)

B クラシカルなカーコートをモダンかつ上品に。

タイムレスな魅力を放つカーコートを、上質なカシミアを贅沢に使うことで格調高いスタイルに仕上げた1着。ダブルフェイスの生地を採用しているため、裏地なしでもきれいなシルエットを描き出せる。着心地も想像以上の軽やかさだ。マーチンゲールと呼ばれる後ろ身頃を横切るベルトが、後ろ姿にクラシカルなアクセントをもたらす見どころに。

両袖に滑りのいい裏地を施し、着心地のよさや動きやすさに配慮。かつてオープンカー用として親しまれた腰下丈のカーコートを、都会的なスタイルに仕上げた。美しい発色も上質カシミアの魅力。コート67万2100円、ニット13万4200円、パンツ参考商品、バッグ25万4100円(以上ダンヒル)、サングラス5万8300円(ダンヒル／ケリング アイウェア ジャパン カスタマーサービス)

C リラックスしたシルエットに自信と余裕が宿る。

ラグランスリーブを生かしたオーバサイズシルエットが、年を重ねた大人の余裕のようなものを感じさせてくれるウールカシミアコート。ふっくらとしたダブルフェイスのフェルト生地は非常に軽くて暖かく、ショールカラーのラベルも立体的かつ印象的なフォルムを描き出せる。ポリアミド混で、耐久性も申し分ない。

ポケットの裏地には、シルクを贅沢に使用。寒い日のハンドウォーマーとして使う際の手触りも心地よく、ちょっと特別な気分を味わえる。フロントを開けると、ショールカラーがさらに映える。付属のベルトで、ウエストのフィット感を高めることも。コート46万2000円、シャツ15万2900円、パンツ20万7900円、バッグ94万4900円(以上ザ・ロウ／ザ・ロウ・ジャパン)、その他はスタイリスト私物



A full-page photograph of a man standing in a forest with autumn foliage. He is wearing a long, tan-colored double-breasted coat over a grey turtleneck sweater and light-colored trousers. He also wears a green and blue striped beanie and dark brown loafers. He is holding a rolled-up newspaper or magazine in his right hand. The background is a soft-focus forest with trees showing yellow and orange autumn leaves. A white wooden fence is visible in the background to the right.

LORO PIANA

気品も快適さも機能性も
すべてが一級品な名作。

貴族の演出効果に加え、さらなる恩恵を得られるのが、“ウイントン・コート”という名のダブルブレストのコート。2枚のカシミアを外側に縫い目を見せずに縫合し、主な裏地を省いた仕立てのダブルフェイス。これにより裾に向かってややフレアしたシルエットで、現代的な軽快さとスタイリッシュさが演出できる。さらに、生地 of 風合いに影響を与えずに撥水効果を与える加工が施されているのも特徴。雨でも気にせず着られ、汚れにくい点も魅力。

内側の水平ポケットは仕立てのよさが伝わる両玉縁で、ボタンとジッパーが両方付いているため実用性も高く使いやすい。コート143万4400円、ニット34万9800円、パンツ11万9900円、帽子5万6100円、シューズ15万6200円(以上ロロ・ピアーナ/ロロ・ピアーナ ジャパン)

Cape

カシミアウールとナイロンキルティングのコントラストが目を引く、フード付きケープ。フロントが開いた際、あざやかな赤が印象的に映ることまで計算されたデザインが、冬の休日のお洒落をよりいっそう楽しいものにしてくれる。

ケープ75万9000円、パーカ45万1000円、パンツ49万5000円、ブーツ29万7000円、グローブ7万5900円(以上ジョルジオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)

GIORGIO ARMANI

〈ジョルジオ アルマーニ ネーヴェ〉で過ごすウインターホリデイ。

ラグジュアリーでスポーティ
そして、エレガントな服。

どんなふうに過ごすのかを考えるだけでも心が躍る、冬のホリデイシーズン。その気持ちをお洒落でも楽しませてくれるのが、冬の休日を雪山や高地で過ごす人々のためにデザインされた今回のカプセルコレクション“ネーヴェ”。スポーティさをラグジュアリーに楽しめるアイテムのおかげで、特別な冬を迎えられそうだ。

写真＝野口貴司 スタyling＝中川原 寛 ヘア&メイク＝中嶋竜司 文＝遠藤 匠 構成＝大嶋慧子
photo : Takashi Noguchi styling : Kan Nakagawara (CaVN)
hair&make-up : Ryuji Nakashima (HAPP'S) text : Takumi Endo composition : Keiko Oshima

Cap & Muffler



C A
D B

Down Jacket



Boots

Knit



D

ウールの切り替えを施し、エレガントな表情を獲得したマウンテンブーツ。雪山で過ごす靴の佇まいを楽しみながら、美しく丸みを帯びたトゥシェイプで街にも溶け込める。付属の赤い靴紐に替えて、アクセントカラーを楽しむことも。

ブーツ25万3000円(ジョルジオ アルマーニ／ジョルジオ アルマーニ ジャパン)、パンツはAと同じ

C

赤いロゴがポイントになったキャップは、カシミア仕立て。冷え込む日は、内側にあるイヤークォーターが活躍する。マフラーは、オーナメントのようにちりばめられた“GA”ロゴが、心が躍るホリディシーズンを演出してくれそう。

キャップ8万8000円、マフラー 12万9800円(以上ジョルジオ アルマーニ／ジョルジオ アルマーニ ジャパン)、ニットはBと同じ

B

ジャカード編みで描いた“GA”ロゴが、ニットの着こなしに華やかさをもたせしてくれる1枚。レーヨンとナイロンを混紡したバージンウールのニットはふわりと軽い着心地。それでいて身体を、しっかり心地よく温めてくれる。

ニット19万5800円(ジョルジオ アルマーニ／ジョルジオ アルマーニ ジャパン)、手に持ったダウンジャケット、パンツはAと同じ、キャップ、手に持ったマフラーはCと同じ

A

袖まわりや身幅にゆとりを持たせ、ゆったりとしたサイジングに仕上げたダウンジャケット。ディテールを削ぎ落としたミニマルなデザインだからこそ、特徴的なシルエットが引き立ち、ホリディムードを盛り上げる配色もよく映える。

ダウンジャケット68万2000円、パンツ49万5000円、グローブ7万5900円(以上ジョルジオ アルマーニ／ジョルジオ アルマーニ ジャパン)、ニットはBと同じ、キャップとマフラーはCと同じ



Presentation

シャツ8万8000円、トラウザーズ
20万9000円(以上トム フォード/トム フォード ジャパン)

B



Desk Work

Vネックニット15万4000円、
デニムウエスタンシャツ11
万円(以上トム フォード/ト
ム フォード ジャパン)

C

C カジュアルな装いで デスクワークにも違いを。

デスクワークがメインの日は、ニットを主役にしたカジュアルスタイルなんてことも多い。そんなときの装いにうってつけなのが、このコンビネーションフレーム。スクエアに寄せた黒セルのリムが肩の力が抜けた装いに映える一方、黒メタルのブリッジが目元をバランスよく引き締めてくれる。目尻の“Tロゴ”も目を引き、カジュアルディでも気を抜かない姿を印象づけられる。“FT5919DB”。5万8300円(トム フォード アイウエア/トム フォード アイウエア カスタマーサービス)

B 精悍な黒チタンで プレゼン仕様の目元に。

重要度の高いプレゼンでは、話し方や内容はもとより、表情にも気を配りたいもの。そこで、細身の黒チタンフレーム。これにかけて精悍さを増した目元は、自信に満ちたプレゼンを後押ししてくれるに違いない。また、極細のチタンは、メタルフレームの中でも出色の軽さなのも特筆すべきポイント。これなら、プレゼン後の会議が長引いてもストレスなく快適にかけていられる。“FT5864DB”。9万5700円(トム フォード アイウエア/トム フォード アイウエア カスタマーサービス)

A ドライブには助手席から 見る横顔も頼もしい1本。

自慢の愛車に部下を乗せ、遠方のゴルフ場までドライブを兼ねて足を伸ばす週末。そんなときは、ウェリントン型の黒フレームなんてどうだろう。ボリュームをもたせたトップラインと目尻の“智”で目元に力強さがもたらされ、ステアリングを握る姿も頼もしい印象に映るはずだ。目尻の“Tロゴ”はテンプル側でも認識できるので、助手席から見える横顔にも貴族が滲み出る。“FT5861DB”。5万3900円(トム フォード アイウエア/トム フォード アイウエア カスタマーサービス)



A

Drive

レザージャケット101万2000円、
カットソー3万8500円(以上ト
ム フォード/トム フォード ジャパン)

TOM FORD EYEWEAR

シーンに映える〈トム フォード アイウエア〉の特別モデル。

知的さ際立つ“黒フレーム”で リーダーの余裕と品格を。

統率力やマネジメント能力が求められる立場になれば、言動はもとより、部下と向き合う表情でも信頼感を印象づけたい。そこで頼りになるのが、〈トム フォード アイウエア〉の黒フレーム。ひと目でわかる質の高さと知的さ際立つデザインが、様々なシーンで余裕と貴族を感じさせてくれる。

写真＝丸益功紀 スタイルिंग＝葛西信博

文＝遠藤 匠 構成＝大嶋慧子

photo : Koki Marueki (BOIL) styling : Nobuhiro Kasai

text : Takumi Endo composition : Keiko Oshima

ビジネスリーダーに求められる信頼感や誠実さは、ビジネスと向き合うときの表情からも感じることができる。もちろんそれ自体は、内面から滲み出るものによることが大きい。ただ、目元の印象作りに役立つ眼鏡をうまく使えば、その滲み出るものを引き立て、リーダーにふさわしい表情をいっそう強くアピールできるというもの。その選択肢として注目したいのが、

〈トム フォード アイウエア〉の黒フレーム。いずれも日本人のヘッドサイズに合わせた特別なモデルなので、欧米モデルよりフィッティングしやすく、目元にバランスよく映える。そして、洗練されたフォルムの黒が表情を引き締め、目尻で存在感を放つ“Tロゴ”が風格を印象づけてくれる。スタイルが異なる3本で、多彩なシーンに対応することも可能。デキる上司のよき相棒にいかが!?

インナーにも起毛加工を施したシャギーニットを合わせて、コートを持つ優しい印象をアップ。白パンツと白スニーカーで抜け感を出すより大人に。コート13万900円、中に着たニット10万7800円、パンツ4万2900円、ニットキャップ3万3000円、スニーカー5万3900円、手に持ったマフラー4万2900円(以上ヘルノ/ヘルノ・ジャパン)

年

年末でより多忙になってくるこの季節だからこそ、心身ともに仕事から解放される休日はとても貴重。そんな日の外出時に、身にまとうことで高揚感がアップするアウターがあったら、ますます1日が楽しめそう。もちろん、普段からお気に入りのベーシックなコートやレザーブルゾンもいいけれど、選択肢としてより遊び心のあるボアカートはどうだろう。たとえば、この〈ヘルノ〉の“可愛げ”コート。フリースのようなエコファー製なので、とても軽く、さらにモコモコのボアの素材感は見目の愛嬌はもちろん、着ていて気分がほっこりする。ドロップショルダーでリラックス感のあるシルエットながら、オーバーサイズになりすぎないほどよいゆるさは大人にこそよく似合う。インナーにニットを着ても着膨れしないのも嬉しい。さらに、大きなラベルや素材の風合いからは、貫禄すら感じさせてくれるから不思議。デザインは着まわししやすいチェスタータイプ。百戦錬磨な大人のみなさん、この冬の“休日コート”にいかが？

HERNO

〈ヘルノ〉の新作はラグジュアリーで快適。
大人の休日アウターは
可愛げ“ボア”で貫禄出し。

オンタイムはスーツやジャケットに包まれているからこそ、休日の装いは思いきりリラックスしたい。そんな気分にごたえる〈ヘルノ〉のエコファーコート。モコモコな見た目も可愛げ満載で、ウィークデイとのギャップを楽しめそう。

写真＝野口貴司 スタイリング＝中川原 寛 ヘア&メイク＝中嶋竜司
構成&文＝大嶋慧子

photo : Takashi Noguchi styling : Kan Nakagawara(CaNN)

hair&make-up : Ryuji Nakashima(HAPP'S) composition&text : Keiko Oshima

AUDEMARS PIGUET

〈オーデマ ピゲ〉とコラボしたマシュー・ウィリアムズに聞いた。 前衛的なコラボ作が生まれた背景とは？

〈オーデマ ピゲ〉が時計作りの新しい扉をまたひとつ開いた。ファッションデザイナーのマシュー・ウィリアムズが手掛ける〈1017 ALYX 9SM〉とのコラボレーションによって生まれた5つの限定作がそれぞれ。前衛的な新作の背景にある“物語”を、デザイナーが語ってくれた。

文＝遠藤 匠 text : Takumi Endo



A:ロイヤル オーク オートマティック ケース径37mmの3針モデル。ダイヤルに“AUDEMARS PIGUET”と“1017 ALYX 9SM”のふたつのシグネチャーが輝く。194本限定。ケース径37mm、ケース厚9.1mm、自動巻き、18Kイエローゴールドケース&プレス、5気圧防水。979万円 **B:ロイヤル オーク クロノグラフ** クロノグラフカウンターはなく、3つの小さな針がその機能を語る。202本限定。ケース径41mm、ケース厚12.4mm、自動巻き、18Kイエローゴールドケース&プレス、5気圧防水。1199万円 **C:ロイヤル オーク オフショア クロノグラフ** 18Kホワイトゴールド製。ブラックラバーインターチェンジャブルストラップ付属。76本限定。ケース径42mm、ケース厚15.2mm、自動巻き、18Kホワイトゴールドケース&プレス、5気圧防水。1479万5000円 **D:ロイヤル オーク オフショア クロノグラフ** 18Kイエローゴールド製。ブラックラバーインターチェンジャブルストラップ付属。76本限定。ケース径42mm、ケース厚15.2mm、自動巻き、18Kイエローゴールドケース&プレス、5気圧防水。1479万5000円 **E:ロイヤル オーク クロノグラフ** 世界に1本だけのユニークピース。オークションにて100万ドルで落札された。売上金は恵まれない子供たちのための楽しく学べる教育プログラムに寄付される。ダイヤルはヘアライン仕上げの18KイエローゴールドダイヤルにブラックPVD加工を施したもの。ケース径41mm、ケース厚12.4mm、自動巻き、SSケース+18Kイエローゴールドベゼル、SS+18Kイエローゴールドプレス、5気圧防水



Matthew Williams

〔マシュー・ウィリアムズ〕

2015年に〈1017 ALYX 9SM〉を設立し、その翌年にLVMH プライズのファイナリストに輝く。2020年に〈ジバンシィ〉のクリエイティブディレクターに就任。

歴

史的ともいえるコラボレーションを実現した、〈オーデマ ピゲ〉と〈1017 ALYX 9SM〉。スイスの名門マニファクチュールとストリートウエアレーベルが手を組むことも前例なきことだが、誕生した5つのコラボモデルもまた前衛的な魅力にあふれている。たとえば“ロイヤル オーク”においては、デザインを可能な限り美しくするためにアワーマーカーとデイト表示を省き、パーティカルサテン仕上げが際立つミニマルデザインに。また今回は、“ロイヤル オーク”と“ロイヤル オーク オフショア”を同じデザインで同時ローンチしたが、これも初の試み。さて、そんな新しい出会いに満ちた新作は、どんなアプローチで生まれたのだろうか？

「今回のコラボモデルは、〈オーデマ ピゲ〉のデザイン言語の延長にあるものを、独自の技術で作っています。そのうえで、自分がつけたいと感じるものにしかかったので、タイムレスで伝統的な素材を採用しました。素材の美しさを生かしたヘアライン仕上げとマットな質感が、光の絵画のようで本当に美しい仕上がりです。ダイヤルは必要不可欠な針のみを残し、削ぎ落とされたデザインに。私はこの非常にクリーンなルックが好きです」

服作りと時計作りの違いとはなにか？「私が服を作る場合は、特定の生地の特権家とともに作り上げます。その分野の専門家との間に対話が生まれ、そこからなにができた面白いかが導き出されます。突き詰めて考えると、私たちは感覚や感情を形に表現しているわけで、なにか心を揺さぶられるものを見たり聴いたりすれば、彫刻家も音楽家も等しく感動する。そうした感覚や感情を表現している点は時計作りも同じです。一方で、あるひとつの業界にいる人が他分野に行くことは面白いこと。伝統的な視点からアプローチしない人が入ることで、エキサイティングな革新が生まれるのです」

オリジナルに敬意を払いながら、タイムレスで新しいものを作るチャレンジに満ちたこれらの時計。間違いなく、まとう人の心を動かしてくれるはずだ。



光を美しく捉え、輝きを放つ“ロイヤル オーク クロノグラフ”。5モデルすべてサファイアクリスタルケースバックから特別に開発されたローターが見られる

ジャケット47万6300円、パンツ
12万3200円(以上ゼニア／ゼニ
ア カスタマーサービス)、サン
グラス4万6200円(モスコット
／モスコット トウキョウ)、そ
の他はスタイリスト私物

variation



SEAMASTER PLANET OCEAN

〔シーマスター プラネット オーシャン〕

シーマスターの上位モデル“プラネット オーシャン”も、ブルーのダイヤルやベゼルを配した記念バージョンが登場。注目すべきは、ブルーのPVDコーティングを施したダイヤル。細かく縦方向にブラッシュ仕上げをした表情が上品。ケース径39.5mm、自動巻き、SSケース&プレス、600m防水。114万4000円(オメガ／オメガお客様センター)

モデル着用



SEAMASTER 300

〔シーマスター 300〕

上品で美しいブルーで統一された“シーマスター 300”の75周年モデル。ムーブメントは、METAS認定の最高水準といわれる“オメガ コーアクシャル マスター クロノメーター-Cal.8912”を搭載。1万5000ガウス以上の耐磁性能を誇る。ケース径41mm、自動巻き、SSケース&プレス、300m防水。114万4000円(オメガ／オメガお客様センター)



裏蓋には、三叉槍を持つポセイドンと2頭のシーホースが刻まれる。現行と1956年当時のデザインをミックス

重

ね着が楽しめる季節が到来すると、着こなしのバリエは増える。とはいえ、万能かつ安心感が高いのは、オンオフの垣根を越えて、自在にシーンを行き来できるモノトーンやブルーグラデのスタイル。そこに小物で遊びを加えるのが大人カジュアルのセオリーとなる。特に腕時計は、マストなアクセントなのだけれど、やはりダイバーズなどのスポラグモデルが信頼度も高くてしっくりくる。しかも、今年は朗報がある。かの〈オメガ〉の名タイムピース、

シーマスターが、その誕生から記念すべき75周年を迎えた。それにちなんで登場したのが、このブルーのセラミックベゼルを配した“シーマスター 300”。しかもダイヤルやインデックスも美しいブルーで統一されているだけでなく、よく見ると、ダイヤルは緻密な濃淡が表現されている。そう、色褪せたような、こなれたヴィンテージムードをまとった特別バージョンなのだ。こんな時計を腕元につけたら、ブルーグラデよりしく、アクティブで上品なコーデが一瞬にして完成する。

OMEGA

デキる男の〈オメガ〉の“シーマスター”。
仕事にも遊び心を忘れない
大人に不可欠な腕時計。

アクティブに動きまわりたい快適な季節に不可欠なもの。それは伸縮性に富んだジャケットや薄手のニット、そしてタフでモダンな腕時計。
〈オメガ〉初のダイバーズウォッチとして名高いシーマスターは、まさにそんな必須アイテムのひとつ。しかも文字盤やインデックスをブルーで彩った75周年記念モデルなら、青グラデスタイルの即戦力に。

写真＝野口貴司 スタイリング＝中川原 寛 ヘア＆メイク＝中嶋竜司 文＝長谷川茂雄 構成＝大嶋慧子
photo : Takashi Noguchi styling : Kan Nakagawara (CaVN)
hair&make-up : Ryuji Nakashima (HAPP'S) text : Shigeo Hasegawa composition : Ketko Oshima



ブルゾン41万8000円(ムーレー／コロネット)、その他はスタイリスト私物

大人のカジュアルの決め手となるのは、意外と小物使いだったりする。そして、その人のステイタスを表す腕時計は、最も見られているといってもよいかも。腕時計の存在感を左右するものといえば、デザインとケース径。2005年に〈ベル＆ロス〉が発表した“BR 01”は、46mm幅の大きめでパワフルなスクエアケースで、まさに他のモデルにはないインパクトがあることから、着こなしの主役級アクセントとして

注目を浴びた。さらに翌年生まれた“BR 03”はケース幅が42mmとコンパクトになり、大人カジュアルの必須小物として定着した。そして今年アップデートされた“BR 03”は、さらにケース幅が1mm小さい41mmに。ベルトもつけやすい形にシェイプして、より腕元に馴染みやすくスマートな印象になった。たとえば、ニットのリブからチラリと見えても、より都会的な雰囲気取まりがいい。またひとつ〈ベル＆ロス〉の選択肢が広がったといえる。

モデル着用



variation



BR 03

[BR 03]

文字盤はブラックやゴールドカップパー、カーキなど、そしてストラップはラバー、カーフレザー仕様など、バリエが揃う。54時間という長いパワーリザーブを誇るムーブメント“キャリバー-BR-CAL.302”を搭載。上:ケースサイズ41×41mm、自動巻き、セラミックケース、ラバー＆シンセティックファブリックストラップ、100m防水。58万3000円 右下:ケースサイズ41×41mm、自動巻き、SSケース、カーフ＆シンセティックファブリックストラップ、100m防水。55万円 左下:ケースサイズ41×41mm、自動巻き、セラミックケース、ラバー＆シンセティックファブリックストラップ、100m防水。61万6000円(以上ベル＆ロス／ベル＆ロス 銀座ブティック)

Bell & Ross

〈ベル＆ロス〉の名品“BR 03”の新作。

力強いフォルムはそのままに
腕馴染みよくアップデート。

〈ベル＆ロス〉の“BR 03”といったミリタリーウォッチの名品中の名品。そして可視性のよさとスマートさから休日はもちろん、オンタイムにも活躍。今回そんな名品がサイズダウンして登場。アイコンとなっている航空機のcockpitから着想を得た力強いフォルムそのまま、腕馴染みもよくなりスマートさが際立つ。

写真＝野口貴司 スタyling＝中川原 寛 ヘア＆メイク＝中嶋竜司
文＝長谷川茂雄 構成＝大嶋慧子 撮影協力＝トライアンフ 東京

photo : Takashi Noguchi styling : Kan Nakagawara (CaNN) hair&make-up : Ryuji Nakashima (HAPP'S)
text : Shigeo Hasegawa composition : Keiko Oshima special thanks : TRIUMPH TOKYO



A: "アンカー" K18YGチェーンネックレス18万1500円～ B: "シグネットリング" K10YG×マラカイト19万8000円 C: "スリー" K18YG×ダイヤモンドロンデルペンダントトップ19万9650円 D: "スリー" PT950×K18YG×K18PGロンデルペンダントトップ15万9500円 E: "ネックレス" K18YGチェーン11万3300円～ F: "キュリオシティ" K18YG×ダイヤモンド31万9550円 G: "ロウダイヤモンド" K10YG×SV925 15万9500円 (以上ジェントルマン/ジェントルマン 麻布 ピーアールルーム)

Information

ホリデーコレクション2023のイベントを開催。10/14(土)、15(日)にストラスブルゴ銀座店、10/25(水)～11/7(火)に伊勢丹新宿店 メンズ館1階 ジュエリー、11/9(木)～14(火)にジェントルマン 麻布 ピーアールルーム、11/16(木)～29(水)に和光 本店で実施。イベントの詳細はブランドサイトをチェックしてみて。

GENTLEMAN

さり気ない存在感を放つ〈ジェントルマン〉。

リクスなジュエリーで
週末姿に大人の余裕を。

オンタイムのスーツ姿はさまになるのに、週末姿がなんとなくキマらない。そんな悩みを抱える人が多いのも事実。つまり、年齢を重ねた男の休日服こそ、経験値にふさわしいアップグレードが必要というわけ。そこで取り入れたいのが大人のファインジュエリー。シンプルコーデを格上げするのに効果抜群。

写真＝正重智生 スタイリング＝中川原 有 文＝林 公美子

構成＝大嶋慧子 撮影協力＝プロップス ナウ

photo: Tomoo Syoju(BOIL) styling: U Nakagawara(CaVN) text: Kumiko Hayashi
composition: Keiko Oshima special thanks: PROPS NOW

休

日、出がけに鏡を覗いてみる。すると、かつては褒められたシンプルなニットやシャツのコーディネートが、なんとなく精彩に欠ける。仕事服は社会的ポジションとともにアップグレードしていても、休日着は昔のセンスを引きずっているのかも!?

そんな自分に気づいたら、着こなしにアクセントを加えてみるのもいい方法。そこで必要なのは大人にふさわしいジュエリー。では、どんなジュエリーかというと、当然品のよさと上質さを兼ね備えた

もの。さらに、そこにほんのり遊び心が加わればもう完璧だろう。その絶妙なさじ加減にぴったりなのがこの〈ジェントルマン〉の新作。個性的なのにどこか奥ゆかしく上品なユニセックスなデザインなので、汎用性も高い。

是非、お気に入りのハイゲージニットやスウェードブルゾンに合わせてみてほしい。精彩を欠いて見えた休日のコーデにジュエリーの華やかさがプラスされて、簡単に“大人の余裕”という新しい輝きを手に入れることができるはず。

※このページで紹介しているC、Dは、ショッピングサイト〈Safari Lounge〉で購入可能。safari lounge.jp

◎ジェントルマン 麻布 ピーアールルーム ☎03-3457-3111 和光 本店 ☎03-3562-2111
伊勢丹新宿店 メンズ館1階 ジュエリー ☎03-3352-1111 ストラスブルゴ大阪店 ☎06-6243-7842
ビジュビコ名古屋店 ☎052-954-8109 www.gentlemanandcompany.shop



**EA7
EMPORIO ARMANI**

[EA7 エンポリオ アルマーニ]

1

**ブラックコーデに加えたい
保温性抜群のグレーボディ。**

オールブラックの都会的なゴルフスタイルに合わせるなら、グレーベストが好相性。少量のフェザーとダウンをブレンドした中綿と、伸縮性のある袖口、裾を備えたコンパクトボディは、保温力もお墨つき。ボディと同系色のロゴは、あくまでさりげないけれど、しっかりターフで映える。

ベストは光が当たるとシルバーのように見える明るいグレー。ベスト3万800円、キャディバッグ4万5100円(以上EA7 エンポリオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)、ニットパーカ5万2800円、ジョガーパンツ3万9600円、キャップ1万7600円(以上エンポリオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)、その他はスタイリスト私物

Urban GOLF STYLE Vol.4

秋ゴルフは、あったかベストで上品スポーティ。

動きやすくて保温性が高い。そんな要素を兼ね備えたベストは、これからのゴルフシーンで欠かせない存在。しかも色やロゴ使い、ステッチなどのあしらいが上品な1着があれば、フェアウェイでも注目を浴びる。それを叶える9着をピックアップ。

写真=野口貴司 スタイルリング=Kim-Chang ヘア&メイク=松本 恵

文=長谷川茂雄 構成=大嶋慧子

photo : Takashi Noguchi styling : Kim-Chang hair&make-up : Megumi Matsumoto
text : Shigeo Hasegawa composition : Keiko Oshima

BRIEFING GOLF

[ブリーフィング ゴルフ]

2

**ペアで揃えて気分が上がる
動きやすい切り替え仕様。**

モダンなステッチワークとシリコンワッペンがひと際目をひくダウン入りベスト。ロンTの上に羽織るだけでさまになる。伸縮性に優れたボディは、両脇をジャージー素材で切り替えているため、スウィングが抜群にしやすい。パートナーとのラウンドなら、ペアで揃えるのも粋だ。

男：中綿にはダウンを使用しているので、軽量で保温性も抜群。大人らしい落ち着いた色合い。ベスト4万5100円、モックネックシャツ1万9800円、パンツ2万8600円、ハット9240円（以上ブリーフィング ゴルフ／ブリーフィング 六本木ヒルズ店）、シューズ3万800円（ニューバランス／ニューバランスジャパンお客様相談室）、その他はスタイリスト私物 女：ベスト4万4000円、モックネックシャツ1万9800円、スカート2万4200円、サンバイザー 7590円、キャディバッグ7万9200円、DRヘッドカバー 9900円、PTヘッドカバー 1万1000円（以上ブリーフィング ゴルフ／ブリーフィング 六本木ヒルズ店）

4



MARK & LONA

[マーク & ロナ]

LULULEMON

[ルルレモン]



5

TITLEIST

[タイトリスト]



6



PGG

[ピージージー]

3

真っ白ベストが主役なら
クリーンな印象が増幅。

スマートなルックにこだわるなら上品なダークネイビーをベースに。キーになるのは、クリーンさ際立つ真っ白ベスト。防風性の高い中綿と撥水性を備えたボディは、ポリエステルで編み立てたニットとの重ね着が定番。

ニット部分はポリエステル系特有の膨らみのある風合いが特徴。ベスト4万6200円、ニット4万4000円、パンツ3万7400円、ハット2万2000円、マフラー 2万2000円、ミニバッグ2万2000円（以上PGG）、ソックス2420円、シューズ3万9600円（以上パーリーゲイツ）

6

スマートさにこだわるなら
熱伝導率の高い1枚を。

秋冬もできるだけウエアのボリュームは抑えたい。そんなニーズに応えるのが、中綿に高い熱伝導率を誇るグラフェンを採用したベスト。体温を効率よくボディに伝える1枚をモノトーンで合わせればスマートだ。

グラフェンを含むポリエステルの中綿を良質な羽毛にブレンドしたハイブリッドな中綿を使用。ベスト2万4200円、モックネックシャツ1万8700円、キャップ3520円、キャディバッグ3万3000円（以上タイトリスト／アクシネット ジャパン インク）、パンツ1万2100円（フットジョイ／アクシネット ジャパン インク）、その他はスタイリスト私物

5

重ね着がシャープに見えて
防風、保温力も万全。

クラシックフィットのダウンベストなので、ウィンドブレーカーとのレイヤードも問題なし。ダウンを封入し、撥水性、保温性を兼備した機能素材“ブリマロフト”を部分使いしているため、寒い早朝のラウンドも万全。

ワキの部分は腕の可動を考慮して、ストレッチ素材を使用。後ろのウエスト下の隠しデバイスポケットや背中の中に入った反射性ディテールなど機能満載。寒い季節にはインナーダウンとしてもおすすめ。ダウンベスト1万7800円、ウィンドブレーカー 2万3800円、パンツ1万7800円、キャップ4500円、バッグ1万9800円（以上ルルレモン）

4

快適でラグジュアリーな
深みのある重ね着が可能。

極上の肌触りを実現するカシミアシルクのモックネックシャツにまとうなら、ナイロンタフタ素材のダウンベストが最適解。黒の原着糸を織り込むことで、ラグジュアリーな風合いと深みのある発色を表現。

スウィングに必要なゆとりをキープした、ややタイトフィットなデザイン。ベスト7万3700円、モックネックシャツ2万6400円、パンツ6万500円、キャディバッグ10万2300円（以上マーク & ロナ／マーク & ロナ表参道ヒルズ）、サングラス2万7610円（オークリー／ルックスオティカジャパンカスタマーサービス）、その他はスタイリスト私物

9

可変型デザインなら 便利でスタイリッシュ。

フラップ付きポケットは、ボディの前後どちらにも装着が可能で、さらに袖を取り付ければ長袖のジャケットにもなる。そんな便利な可変型ベストは、無駄を削ぎ落としたシンプル顔だから、コーデを選ばない。

ベスト3万1900円、ロングスリーブポロシャツ1万8700円、パンツ2万8600円、ネックウォーマーとセットのバケットハット9350円(以上テラーメイド アパレル×ユナイテッド アローズ/テラーメイド ゴルフ)、シューズ4万6200円(テラーメイド アパレル×ジューフォア/テラーメイド ゴルフ)、グローブ2420円、ソックス2200円、キャディバッグ 実勢価格3万3000円(以上テラーメイド/テラーメイド ゴルフ)、その他はスタイリスト私物
※実勢価格は編集部調べ

TAYLORMADE APPAREL

[テラーメイド アパレル]

MUTA MARINE

[ムータマリン]

7



J.LINDBERG

[ジェイリンドバーグ]

8



8 効果的な差し色が目をひく “ハイブリッド”ベスト。

差し色のオレンジを効果的に配置したキルティングベストならば、ラウンド中も視線を集める。上品なネイビーのボディは、ダブルジャージー素材とパッド入り素材を使用。速乾性もあって、しかも動きやすい。

安全な繊維製品の証“エコテックス規格100”認証を受けている。ベスト3万6300円、長袖ポロシャツ2万900円、パンツ3万3000円、キャップ7700円(以上J.リンドバーグ/グリップインターナショナル)、グローブ1980円(フットジョイ/アクシネット ジャパン インク)

7 王道マリンなボーダーが 爽やかなプレイを叶える。

フェアウェイでも爽やかなスタイルを叶えるのは、王道のマリン配色。ネイビーとホワイトの太ボーダーダウンは、軽快かつ上品なプレイを演出してくれる。しかもリアルダウンを使用しているから保温力も心強い。

機能性とファッション性の両立をベースに2015年にスタートしたゴルフラインはほかにはない爽やかさ。ベスト3万9600円、モックネックシャツ2万4200円、パンツ3万1900円、バケットハット8800円、キャディバッグ12万1000円(以上ムータ・マリン/ムータ・ジャパン)



右女:チェックのミニスカートとロングブーツが好相性。タートルネックニット2万2000円、スカート3万3000円、サンバイザー 9240円、ベルト1万8700円、カートバッグ3万1900円、ロングブーツ5万600円(以上パーリーゲイツ) 右男:落ち着いた色合いが上品な大人のチェックはメンズにもおすすめ。チェックニット4万5100円、中に着たモックネックシャツ1万8700円、パンツ2万8600円、キャップ9240円、グローブ8580円、シューズ3万5200円(以上パーリーゲイツ)、その他はスタイリスト私物 左女:ゴルフ以外にも活躍しそうなシックなニットワンピース。ワンピース3万7400円、ニット帽1万780円、グローブ8580円、ニーハイソックス4400円、シューズ2万8600円、DRヘッドカバー 1万780円(以上パーリーゲイツ)、その他はスタイリスト私物 左男:軽量で暖かなアウターからのぞくパンツとお揃いのチェックのポロもポイント。ブルゾン4万5100円、中に着たロングスリーブポロシャツ2万9700円、パンツ3万6300円、キャップ9680円、ベルト1万8700円、グローブ8580円、ソックス2860円、シューズ2万8600円、キャディバッグ9万2400円、DRヘッドカバー 1万780円、FWヘッドカバー 1万560円、UTヘッドカバー 1万340円、PTヘッドカバー 1万120円(以上パーリーゲイツ)、その他はスタイリスト私物

どんなことにおいても、“楽しい”と感じることの上達は早いもの。“好き”や“楽しい”といったポジティブな気持ちは、自分自身を向上させるための強い支えになってくれる。〈パーリーゲイツ〉の新作ウェアに袖を通してみると、そんなことを忘れていた自分に気づくかもしれない。秋の

フェアウェイに映えるこれらのシリーズを印象的に彩るブラウンは、この秋のメインカラー。そこに組み合わせたメインモチーフのチェックのシックで新鮮なコンビネーションが秋のゴルフマインドを盛り上げてくれる。

シリーズのコンセプトは、“I LOVE IT!(これが好きだ!)”。そこには、自分が

好きだと思える服をもっと自由に、素直に選び、思い切りプレイを楽しんでほしい、というメッセージが込められている。そんな新作ウェアをまとい、大好きな服を自分らしくお洒落に着こなす楽しさを思い出してみてほしい。もしかしたらその心の動きが、実力以上のプレイを引き出してくれるかもしれないのだから。



PEARLY GATES

〈パーリーゲイツ〉で楽しむ秋ゴルフ。
スコアアップの近道は
自由に自分らしく。

“好きこそものの上手なれ”とはよくいったもので、ゴルフだって結局、自分が好きだと思えるスタイルで自由にプレイしたほうが楽しいし、きっとそれがスコアアップにも繋がるはず。そんなことを思い出させてくれるのが、〈パーリーゲイツ〉。新作に込められたメッセージが、停滞気味なスコアを今一度アップさせるきっかけになるかも。

写真＝野口貴司 スタyling＝Kim-Chang ヘア＆メイク＝松本 恵 文＝遠藤 匠 構成＝大嶋慧子
photo : Takashi Noguchi styling : Kim-Chang hair&make-up : Megumi Matsumoto
text : Takumi Endo composition : Keiko Oshima



世界No.1^{*}の炭酸水なら

 **sodastream**[®]

いつでも新鮮！作りたての美味しさ！

世界を変える
ひと押し

- 🔴 カンタン操作で自分好みの強さに
- 🔴 500ml約20円でリーズナブル
- 🔴 専用ボトルでゴミもゼロ
- 🔴 追い炭酸でいつでもシュワシュワ！

※グローバル・インデックス社調査報告「炭酸水消費量に関する国際的調査(2020年実施)」

 **sodastream**[®]
PUSH FOR BETTER

Enjoy a perfect
sparkling beverage
experience



全国の百貨店・専門店・家電量販店・大型スーパーなどでお買い求めいただけます。詳しくはHPのお取り扱い店舗をご覧ください。
SodaStream コールセンター 0120-286-230

www.sodastream.jp ソーダストリーム 🔍

ELEVATE YOURSELF*

自分自身をエビデンスにしてカラダと心を進化させる。

ビジネスの世界で結果を出すことは困難を極める。しかしながら、一方で成功への道を歩み出している人もいる。彼らはなにを原動力にしているのだろうか。今回は、従来の整体師とは一線を画すサロンを手掛ける関口アキラさんに、大切にしていることを語ってもらった。

写真＝丸益功紀 文＝遠藤 匠

photo: Kouki Marueki (BOIL) text: Takumi Endo

中学生の頃から、「これが一番しっくりくる」という理由で履き続けている、〈ミズノ〉の「モレリア ネオ」。現在も、このスパイクでサッカーを楽しんでいる



健

健康エンターテインメントというコンセプトを掲げる、整体師・トレーナーの関口アキラさん。運営する〈ザ・コンディショニングルーム〉は、従来の整体師が行う施術の範疇に収まらない、新しい形のサロンとして注目を集めている。整体といっても、その瞬間の心地よさではなく、志を持てるカラダ作りを推奨しているからだ。「楽しくなければなんにも続きません。だからカラダ作りも楽しんでほしい。鍛えた先になにをしたいのかという目標を持ってもらう。そのためのフィードバックを作ることが自分の役割です」

整体師の枠を超えた挑戦を続ける一方、日頃からビーチサッカーで汗を流し、40歳

から本格的なブレイクダンスにも挑戦。もともと備わるチャレンジ精神が、ビジネスにおいても強い原動力になっているという。「新しいことにチャレンジしたり学んだりすることは、全く苦じゃないです。スポーツは負けないために技術を磨いて、知識をつけます。やるべきことが明確だと、努力は普通のことだと思えるんです。僕自身、かつてはセミプロサッカー選手として活動し、そして退団後にトレーナーを志しました。挑戦や学ぶことを当たり前のようにならざる感覚は、選手時代から変わりませんし、目標にたどりつくためにやるべきことは、努力だと思ってないですね」

サッカー選手時代に培った感覚は、マネジメントでも役立っているという。「スタッフ1人1人の強みを生かして店作りをする感覚は、実はサッカーのポジショニングや育成に通じるものがあります。たとえば、なにかに秀でた選手がいたとします。スキルを持つ選手に憧れてそれを目指すことも悪くありませんが、結局その人になることはできないのです。むしろ、近づこうとすることで自分のよさを殺してしまう

場合も。だから、いいものは吸収し、個人のストロングポイントを生かせる場所に配置することが大切だと思っています」

さらにサロンの顧客には「カラダを鍛える＝スキルを残す」ことを提案している。

「健康なカラダを維持する運動に目標を持ってもらいたいです。そうすることで、その運動は“スキル”として自分に残ります。要は、特技をひとつ持てることになるんです。特技を持っている人は輝いていますし、世界や未来が開けると思うんです。自分が様々なことに挑戦をしているのも、それを伝えるためです。運動することでカラダと心はどのように変化していくのか？ 自分自身がエビデンスになって理論作りをしています。それを“スキル遊び”と呼んでいて、遊び感覚でカラダを作っていくという意味ですが、僕自身もまだ、日々の生活の中でそれを実践していきたいです」。健康になるだけではない、人間力を高めるためのカラダ作りを広める活動。コレは新しい発想であり、未来の自分に期待したくなる。

A: 施術を繰り返してきたことで分厚くなった手指は、整体師にとって大切な財産のひとつ。不快感を与えないため、ネイルの手入れも怠らない B: 愛用のサッカーボールも、昔から同じ。このオーソドックスな模様や縫い目だと、回転も見えろしタイミングが合わせやすいという



〈ザ・コンディショニングルーム〉代表

関口アキラさん

1978年生まれ。セミプロサッカー選手引退後、海上保安庁での救助活動を経て、ボディケアの道へ。〈ザ・コンディショニングルーム〉を運営する一方、タレントやモデル、アスリート専属セラピストとして活躍。



『Safari』×『HOUSETRAD』と 居心地のいい空間づくりを。

この記事を読んで、自宅、会社のリノベーション、戸建てに興味を持たれた方は、是非下記アドレスにご連絡ください。『Safari』が、インテリアデザイン会社「HOUSETRAD」と一緒に、あなたのライフスタイルに合った住空間をご提案させていただきます。物件探しなどもお気軽にご相談ください。

info_house@hinode.co.jp

HOUSETRAD

アメリカナイズされた
上質な住空間を提案。

“古くなって捨てられるようなモノは、買わない、売らない、つぐらない”が理念のリノベーション会社。個人宅以外にも、オフィス、店舗、オーダー家具までデザイン。専属の不動産アドバイザーもいるので物件紹介も可能。住空間のスペシャリスト。

④東京都目黒区中目黒1-9-3
ROJU NAKAMEGURO 1F
☎03-6412-7406
<https://housetrad.com/>



HOUSETRAD

理想の空間を〈ハウストラッド〉で形にする。

木の質感と洗練された家具が作る 家族の贅沢な遊び場。

気の合う仲間が2階LDKに集い、BBQ などを楽しむK邸。床や天井に変化をつけたLDK、窓を開けると内外一体となるアウトドアリビングが大人数でもゆっくりできる空間を生んでいる。照明など、細かいディテールまでこだわって、自分らしい暮らしをデザインした贅沢な家。

写真＝松村隆史 文＝中城邦子

photo : Takafumi Matsumura text : Kuniko Nakajo

階

段を上がると木の質感豊かな大空間のLDKが広がるK邸。「家を建てる時に考えたのは、この家でなにがしたいかでした」と語るKさん。そのひとつが、みんなで集いBBQを楽しむことだった。家族が心地よく過ごせ、ゲストが気兼ねなく集えるよう、LDKは周囲の視線を気にせず窓を開けて過ごせる2階に。腰かけやすい絶妙な高さの小上がりや、座る人数を選ばない、本棚としても活用するベンチソファなどを配置。週末になる

と友人たちが集い、夫たちはテラスで、妻たちはダイニングで、子供たちはリビングでと、自由に過ごしている。

空間を作る家具は、照明ひとつをとっても「ジョージ・ネルソン」など、自身の好きなものを絶妙にインストール。そこにグリーンをプラス。「家具やグリーンなど、その場所にあるものが居心地を作るから」との言葉どおり、妥協せず気に入ったものだけを選んで、なに気ない日常を上質な時間にしている。



GIORGIO ARMANI